



本日の例会

- ①イニシエーションスピーチ:川口修司会員
- ②年次総会

～前回の例会～

公益財団法人 アニマルドネーション
代表理事 西平 衣里 様
「日本の動物福祉について」
篠塚 香苗 会員 ご紹介



動物が好きな方でも「動物福祉」の意味を正確に理解している方が少なく、言葉自体にもあまり馴染みがないように思います。動物が動物らしく動物の尊厳をもって動物の命を大切に、人間側が意識して福祉面に配慮しながら共生していくということです。

それがどういうことかを理解してもらうために、まずは現在日本にある問題点についてお話いたします。

現在保健所で殺処分数が減ってきてはいるものの年間10万頭近くの犬や猫が収容されています。日本の狭い国土の中で税金を投じて作った保健所が全国で108か所もあります。そこで一日に犬は約20頭、猫は90頭、合計で100頭もの動物が処分されているのです。

元々は狂犬病や野犬対策として作られた施設でしたが、現在は飼えなくなったという理由で連れてこられた犬や猫たちの処分場となっています。この数をゼロにするための支援団体がいて、私達「アニマルドネーション」はそういった団体を支援しています。

日本には独自の流通文化があり、ペット市というものがあります。セリをして箱にいれ、飛行機で運びペットショップに送られていきます。そういう子たちがメンタルに傷を負う可能性は高いというのは言うまでもありません。また、子供を産ませるためだけの劣悪な環境下におかれている犬がいます。これはパピーミルと呼ばれ産めなくなると保健所に連れてこられます。トイレの掃除もしてもらえずそのケージの中から出ることはありません。これらはペットビジネスが効率化を重視しすぎることに問題があります。

また、一般の方たちも知識がないために悲しい結果を招くことがあります。アニマルホーダー(過剰多頭飼育者)の問題もその一つです。

ここで動物に対する海外と日本の意識の違いについてご紹介します。日本ではペットに対してかわいいマスコットの扱いをしますが、それに対し海外ではパートナーとして接します。法律では、日本は動物は命あるものと記されていますが、EUでは感受性のある感覚のある生命存在として明記されています。この感受性があり、感情があるということ人間側が理解することが大切なのですがその認識の違いから、海外では日本は動物に関して民意の低い国とみられています。海外では国際的な動物の福祉基準があり、その中に、「動物が正常な行動を表現する自由」というのがあります。犬が人にかみついたり、吠えたりするとその犬は飼うべきではないと思う方もいるのですが、そうではなく人間側が犬の行動を分析してどう付き合っていくかを考えなくてはいけないのです。

ドイツのブリーダーは動物の尊厳を尊重した飼育環境を整えています。繁殖回数の制限もあります。保護施設もありますが、そこは譲渡率98%、終生飼育施設で殺処分はしません。民間の施設で寄付金で賄われています。小学校の社会見学で行き、子供のころから動物や自然に対する教育が行われています。当然のことですが、動物の命を預かることがいかに大切で重いことかということを学びます。

感情論だけではなく犬や猫と暮らし、また接するだけでも気持ちが安定し、人間にとって良い効果が得られたと科学的に実証されています。

動物のためのオンライン寄付サイト「アニマルドネーション」は寄付者と支援団体をつなぐ中間支援組織です。動物を飼うことで動物を取り巻く状況を知り、この現状を変えるべく創設致しました。皆様のご協力よろしくお願い致します。

～米山功労者 感謝状の贈呈～

米山功労者メジャードナー(17回) 柴田 和子 会員

米山功労者メジャードナー(10回) 松井 秀文 会員

米山功労者マルチプル(2回) 伊藤 瞳 会員





第1554回例会報告

■ 11月27日例会プログラム

1. 点鐘
2. ローターソング「それでこそロータリー」
歓迎の歌
3. 米山功労者への感謝状とピンバッジの贈呈
4. 会長報告
5. 委員会報告
6. 卓話
7. 点鐘

■ 出席報告

11月27日 出席者40名 ビジター0名 出席率65%

11月13日 出席者44名 メーキャップ5名 計49名

会員数64名 出席対象者62名

修正出席率79%

■ ビジター(敬称略)

お見えになりませんでした。

今後の卓話予定

・12月11日(火)

卓話者: 神奈川工科大学 陸上競技部 監督
日本テレビ駅伝解説者 碓井 哲夫 氏

演題: 「新春 箱根駅伝 大予想」

ご紹介者: 岡田 高治 会員

・12月18日(火)

クリスマス家族懇親会

・12月25日(火)

休会

○ 会長報告(松井会長)

- ・ 来年5/12に開催されるロータリーデーの正式名称が決定しました。「ロータリーデー2750フェスタ2019」、テーマは「コネクト」です。一般の方々にRCを知って頂くこと、地区内のクラブ間の交流の2点が目的です。
- ・ 地区より来年3/28の「奉仕の集い」にてハピリスジャパンの活動の発表をして欲しいとの要請がありました。
- ・ 2021-22年度の国際ロータリー第2750地区ガバナーノミニ・デジグネイトは、東京八王子西RCの三浦眞一氏と確定しました。
- ・ 千代田Gゴルフ予選会の日程が決まりました。3/14に茨城ゴルフクラブで開催されます。申込みは1/30までとなっています。

○ 委員会報告

・丸山 ローター財団委員長

ロータリー財団委員会からの再度のお願いです。11月はロータリー財団月間ですが、残り3日となりました。ロータリー財団寄付は、地区から補助金を受けするためにクラブにとって非常に大事な寄付となります。本日も各テーブルに封筒を置いていますので、皆様のお力添えをお願いします。

○ 幹事報告(伊賀幹事)

- ・ 次週12月4日の例会は、
 - ①イニシエーションスピーチ(川口修司会員)
 - ②年次総会(13:15~13:45)
 です。是非ご参加下さい。

ニコニコボックス

-
- 松井 秀文 25日の日曜日、下落合在住の柳家花緑の落語会が下落合の和風カフェであり下落合に住むものとして聴きにかねばと、参加。その人情話に引き込まれ、自然と涙がでてしまうほど感動しました。花緑の話芸は素晴らしい！
- 伊賀 大祐 本日の卓話は、西平衣里様にお話し頂きます。宜しくお願いします。
- 田邊 勉 11月15日2750地区ジャズ同好会 Swing of Rotaryのスタートアップパーティーがシーボニアメンズクラブで開かれました。当日は28クラブ68名の方が参加され楽しんでいただきました。
- 陣内 隆 12月2日のMINATOシティハーフマラソン2018に伊賀幹事がランナーとして参加します。ナンバー2949です。頑張れ！
- 上田 啓子 事務所を移転して名称も京橋・室町法律事務所に変更しました。きれいなオフィスになり気持ちが良いです。



東京新橋ロータリークラブ

事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館3F

TEL 03-3502-7801 / FAX 03-3502-7802

E-mail: info@shimbashi-rc.jp URL: http://www.shimbashi-rc.jp/

会長 松井秀文 幹事 伊賀大祐

会報委員会 委員長 中井隆三 副委員長 相田秀雄 委員 上田啓子 伊賀大祐 村上義弘 花田浩